

フラメンコを楽しむ人のコミュニケーションペーパー

# Farruca

Vol.4

## 目指せ!クルシーゾ体験 IN SPAIN

●本場のクルシーゾを受けよう!

ファルーカの旬モノ 舞踊家『笹津弘順』

フラメンコ寄り道手帖⑤ ベネンシア

LA BUENA PELICULA 踊れトスカーナ!

誰にも聞けない素朴な疑問 バタ・デ・コーラ

エミリーちゃんのウノ・ドス・トレス 表現力を考えるの巻

読者ランキング IN FARRUCA 先生にリクエストしたいこと

スペインの味・超カンタンレシピ ガルバンソとチョリソの煮込み

Farruca Select shop ファルーカでお買い物

Plaza de Farruca ライブ情報&読者レビュー  
プレゼント



Take Free

## 目指せ！クルシージョ体験 IN SPAIN

フラメンコを通じて、スペイン文化そのものに興味を持つようになった、というレッスンスターの声をよく耳にします。そして、「いつかは本場スペインでレッスンを受けたい！」という夢を持ちつつ、日々レッスンを打ち込んでいるという人も多いでしょう。

「夢？ やっぱり夢で終わってしまふのかしら・・・時間も無いし、スペイン語もダメ。何より経験の浅い私には、スペインでレッスンなんておこがましいことなんだろうか？ じゃあ、いつになったら、夢は叶うの？ てなわけで、だったらフアルカが、アナタの夢をアト押しします。目指すは、プチ・フラメンコ留学。」

### ■本場のクルシージョを受けよう！

最近では、日本においても、スペイン人舞踊家を招いてのクルシージョが各地で開かれ人気を博している。ただ、どこも上級者対象のイメージが強く、参加に二の足を踏んでしまいがち。日本での参加にも少々勇気が必要なクルシージョを、本場スペインで体験するなんて、まさに夢のような話に思えるかもしれない。しかし、実はスペインを愛するフラメンコ愛好者の間では、スペイン個人旅行にクルシージョ受講をプラスした「プチ・フラメンコ留学」がひそかに増えているのだ。

レッスン体験付スペイン旅行という、旅行会社等が企画するパックプラン（観光+レッスンという趣味的なコースや、語学とフラメンコ・レッスンをセットしたスクール・プラン）などは、雑誌やインターネットで目にすることも多い。ただ、せっかく「プチ・フラ

メンコ留学」と銘打ったからには、より自分のレベルや求めるスタイルに合った場所を、短期間でも集中してレッスンを受けたいもの。本場スペインの空気や情熱を肌で感じつつ、スパニッシュ飛び交う稽古場で汗を流すなんて、フラメンコ冥利に尽きる！ といえよう。クルシージョ＝短期集中講座と訳すべからず、文字通りフラメンコに集中したいヒトには、現地クルシージョ受講は絶対オススメなのである。

### ◇日本からクルシージョを申し込むには？

スペイン事情に詳しく、なおかつスペイン語が堪能なヒトならば、情報を集めてダイレクトで参加申し込みすれば、あとは現地へGOとなる。ただ、ほとんどのヒトはそうはいかない。まず「自分の渡航する時期や地域には、希望に合うクルシージョがあるのだろうか？」などという、申込手続きからスタートしなければならぬ。最近では、インターネットの専門サイト等で現地のクルシージョ情報も簡単に手に入るようになったとはいえ、個人で手続きを完了させるにはリスクはつきもの。

また、大きなイベント等と合わせて開かれるクルシージョなどは、人気も高く、すぐに満員になってしまふので、やはり代理店などプロのコーディネーターに依頼するのが確実といえる。「渡航時期、期間、また経歴等をお知らせいただいた上で、その方に合ったレッスン選びをさせてもらってます」と答えてくれたのは、OFCの磯野さん。フラメンコグッズやスペイン関連商品の輸入・販売を手掛ける傍ら、留学コーディネーターとして、短期、長期の

クルシージョ、クラスなどの手続きから、宿泊先に至るまで、個人の希望に沿ったスケジューリングを提案し手配してくれる、プチ留学希望者の心強いサポーターだ。OFCではマドリッド郊外のCobard Teneo学校とも提携しており、HP上では、学校のスペイン人講師のプロフィールまで閲覧できる。「ただ、初めてスペインでクルシージョ、それも1週間前後の短期を希望する方には、私はクラスではなく、個人レッスンをオススメします。レッスンそのものに慣れることはもちろん、もっと言えばスペイン人（の指導）に慣れることが大事だと思っただけです。それでも、あえてグループレッスンに身を置き、クラスの雰囲気味わいたいというのであれば、※ヘレス・フェスティバル等の、短期間の日程であらかじめ企画されたクルシージョに参加するのが有効だ」と。

現地レッスン初体験にも関わらず、1対1の個人レッスンなんて、本当に実現するのかしら・・・ますます不安になってきた？！

※ヘレス・フェスティバル

スペイン南部アンダルシア地方ヘレス（デ・ラ・フロンテラ）にて、毎年2月末頃から3月のはじめにかけて開催される、世界的に有名なフラメンコ・フェスティバル。2007年で11回目を迎える。公演とクルシージョの2本立てで、期間中、ヘレスの街はフラメンコ一色に。参加する講師陣も豪華で人気が高く、毎年、日程が決まり次第の受講者受付が行われるが、人気のクルシージョは9月頃には満員になるという盛況ぶり。昼夜なくフラメンコにたっぷり浸れる、世界中のフラメンコファン憧れのフェスティバル。

### ◇個人レッスンはどういったもの？

レッスンメニューについては、講師の



先生の方針によってヌメロ中心で部分的にテクニカを教えたり、コンパスなど基礎を中心にしたものなど様々だが、こちらのリクエストや力量に合わせたメニユーを取り入れてもらえるのが最大の魅力。一方でスペイン語がわからない自分が、先生とコミュニケーションがとれるだろうか、と再び不安が募るのだが、そこは考えてみよう。自分は踊りを習いに来ている。だからコミュニケーションツールは、言葉ではなく、踊りなのだ。もちろん、スペイン語を話せるに越したことはない。ただ、相手はプロの舞踊家であり、言葉が通じない部分は、体で表現してくれる。だからこちらも体で意思表示をするまでである。「これは言葉の問題ではなく、日本人特有のものなのかもしれないけれど・・・」磯野さんは、これまでのコーディネートを通して感じた日本のレッスンスターの問題点を教えてくれた。まず、自分の意見を口にしない。YES、NOをはっきり言わない。これはレッスンにおいてかなりのハンデとなる。スペイン語が話せなくても、「こ

は分かった？」と聞かれたならイエス・ノーくらいは答えられるはず。この部分をクリアにしないレッスンスターが多いというのだ。分らないことは決して恥ずかしいことではない。分からない部分を克服するために、目の前には自分だけを見つめる先生がいるのだから。より自分のレベルに合わせた指導をしてもらうためにも、ありのままの自分を見せるのはとても大切なことである。そもそも自分のレベルがどのくらいのものなのか？その点も気になるころなのだ・・・。

### ◇自分のレベルを知ること

例えば、日本でコーディネーターと打ち合わせの段階に入り、渡航時期や希望地域などひとつとりのリクエストをしたとしよう。そして、いよいよ自分のレベルを知らせる時には、まずフラメンコ歴を伝えることになる。フラメンコ歴は4年、日本の教室では中級クラス。それは事実としても、だからといって現地でいきなり中級クラスに入っているものなのだろうか？日本と現地でのレベルの違いが気になるところである。フラメンコ歴は、レッスンを先を採らずで必ず伺うことではあるものの、実力やレベルが必ずしも経歴と比較するとは限らないわけだから、結局は現地で実際に、自分自身の踊りを見てもらうしかないりするんですよ。

だからこそ、まずは個人レッスンを利用して自分の力量を先生に知ってもらおう。なおかつ自身が「今の自分」を見極めるという手順が必要だと思うんです。確かに、グループレッスンにおいて、先生に自分のレベルやペースに合わせて指導してもらおうというリクエストは不可能に近い。ましてや、スペイン独特のクラスの雰囲気のためらいつつのレッスンでは、ヌメロやテクニカの習得以前にメンタルな部分でマイナスイ要素を生み出すことも。個人レッスンはグループレッスンに比べれば、料金は少々割高にはなるものの、地域やタイミングによっては、クラスレッスンの料金とさほど変わらない場合もあるという。あくまで予算次第の話になるわけだが、せっかくなので現地のレ

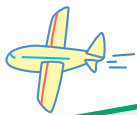
ス。帰国後のレッスンに、また自身につけたいという思いは皆同じだ。  
 【参考】個人レッスン相場  
 1時間50ユーロ(約7500円)前後  
 ◇スペインだから味わえること  
 せっかくなスペインに来たのだから、ここへ行きたい、あそこも見てみたいという観光気分もやはり捨てきれない。夜は街に繰り出して、本場のタブラオを体感したい。歴史的建造物もみたい。買い物もしたい・・・と、やりたいこととは山積み。それをすべて実行するもしないも、それは個人の自由だ。ただ、次の日のレッスンに支障をきたすようでは、本末転倒。この旅行の1番の目的が『フラメンコ・レッスン』なのだ

### C子さんのクルシージョ日記

名前：C子さん（東京都在住/フラメンコ歴6年）  
 日程：7泊9日（クルシージョ受講6日間）  
 都市：マドリッド  
 宿泊：ホテルプラサマヨール

- AM8:00 起床、ホテルプラサマヨール近くのカフェにて朝食後、周辺を散歩
- AM10:00 ホテルより徒歩10分の「アモール・デ・ディオス」にてクルシージョ。個人レッスンでテクニカ（60分）、ブレリア（60分）受講
- PM1:00 イラストの勉強で留学中の友人Y子と再会し、家族も連れてY子オススメのレストランにてランチ。彼女の楽しいスペイン生活の報告を聞く
- PM3:00 「アモール・デ・ディオス」の下にある市場に行く。フラメンコ留学をしながら、市場の日本のお総菜屋さんで働く女の子をY子に紹介してもらい、現地のフラメンコ情報入手
- PM3:30 Y子と別れ、タクシーで家族とプラド美術館へ。ピカソ展が開催されていた。他にエルグレコ、ベラスケス、ゴヤなどの作品を鑑賞。とても広いので、全ての作品は見られず
- PM5:00 美術館のカフェでひと休み
- PM7:00 美術館の帰りに、「VIPS NEPTUNO」というコンビニみたいなお店でお菓子や飲み物を調達。その後ホテルに戻って休憩
- PM9:30 家族とタブラオ「カフェ・デ・チニータス」に到着。まずはディナーをいただく。ソパ・デ・アホ（にんにくスープ）のおいしさに感激
- PM10:30 フラメンコショーを満喫
- AM 0:30 2部のショーがまだ続いていて、名残惜しかったが、明日のレッスンに備え、タクシーでホテルに戻り就寝





## フラメンコ歴5年 S美さん&K子さんの 帰国後トーク



**S美**：まずはセビージャ・フラメンコの旅、お疲れ様！

**K子**：なんだか、あっという間だったなあ。2年前に初めてスペインに行った時は、2日間だけのクルシージョで、あとは観光メインの旅行だったから、今回はあくまでレッスンが中心、「フラメンコ」漬けの1週間にしよう、って企画した旅だったんだよね。

**S美**：レッスン以外の時間は、何するでもなくブラリと街を散歩したり、食事もホテル近くの安くて美味しいバルで済ませたりして…あえて「スペインで生活している」という感覚を味わえたのが良かったわ。

**K子**：今回の、私たちが入ったクラスは、本来は1カ月単位で1曲を習得するっていうコースだったじゃない。クラスレッスンの前に個人レッスンをつけたとはいえ、月の後半に、しかも5日間だけの途中参加というのは、正直ちょっとキツかったかな。私はティエントは初めてで、やっと音がはっきりと分かるようになった、という段階が最後の日だったりして（笑）。

**S美**：個人レッスンとクラスレッスンは各1時間で、1日計2時間だったもんね。クラスレッスンの内容自体は、メモ中心とはいえ、先生が生徒1人ひとりのレベルに合わせてテクニカも丁寧に教えてくれたし充実してたと思う。お金に余裕があれば、個人レッスンの時に5日間とおして通訳をお願いしたかったところだけど、私たちは初日のみだったからね（笑）。それなりに、言っていることはわかってても、やっぱりスペイン語がもっと理解できたら、とあらためて痛感したわ。

**K子**：先生が熱心に色々伝えようとしているのに、それに答えられないもどかしさ、とかね。10人ほどのクラスで外国人がほとんどだったから、言葉が分からないのは私たちだけではないんだけど、最初に聞いていたレベルよりは、皆ずっと上手かったし、スタジオにただ立っただけでサマになってた（笑）。

**S美**：そうそう、だから初日、扉を開けた瞬間から、へんなプレッシャーで逃げ出したくなったっけ（笑）。とにかく、ちゃんとしていかなきゃ、って。レッスンを終わって冷静にテープを聞き返したら、けっこう分かりやすく指導してくれて十分理解できたんだけど、その時は緊張のあまり、頭が真っ白だったのかも。で、感じたわけ。「自分が思っているほど、周りは私たちのこと、何も気にしていない」って。日本の教室では、どうしても「他のヒトの足を引っ張らないように」とか意識してしまうところがあるけど、そこまで思わなくてもいいんだ、ってね。

**K子**：それは私も実感した。皆、個人主義というか、マイペース。のんびりしてるという意味じゃなくて、自分を知って自分なりに打ち込んでいるって感じね。自主練も相当やってるんだろうな、って自分の日本での練習不足を反省したわ。当然、真剣さが伝わってくるような生徒には、先生も自然と指導に熱が入ってたし、何より皆、教わること

がとても楽しそうなんだよね。先生も本当に楽しそうに教えるの。それを見てると、だいにリラックスできた。

**S美**：上達とかテクニックというところで言えば、個人レッスンで通じたほうがよかったのかもしれないけど、私は、クラスレッスンは個人的にとっても勉強になったな。先生だけじゃなくて、他のレッスン生を見ることで、メンタル面でも刺激になった、と思う。そして、やっぱり基礎は大切だと。基礎がしっかりできているヒトは、どこに行っても通用するよね。

**K子**：結局、5日間のレッスンで自分の踊りが変わったか、というと、今はまだ分からないし、何も変わらなかったかもしれない（笑）。でも、確実にフラメンコと向き合う意識は変わったと思う。例えば、日本で週1回のレッスンを受けて、時間的にそれ以上はムリでも、日常生活の中でフラメンコを意識することならできるわけで。姿勢もそうだし、曲を聴いたりとか、まずは意識の問題なんだな、と。この気持ちを今後もつなげていかないと、今回のスペイン行きが無駄になってしまうんだけど。

**S美**：何はともあれ、日本ではありえない「1週間、毎日フラメンコで汗を流す」という目的を達成できたことが純粋に嬉しかったな。毎日、体を動かすことの大切さ、も実感した。となると、やっぱり帰国後の日々の練習ってところに話は行き着くんだけど（笑）。

**K子**：また、チャンスがあれば、絶対行きたい。いや、行くつもり。今回は滞在時期の関係で、自分たちに合う期間のクルシージョがなくて、あのクラスになったけど、次はその辺の日程も考慮して、5日間なら5日間のクルシージョで、最初から最後まで、もれなくレッスンを受けたいな。

**S美**：そのためにも、またお金を貯めなくては（笑）。今回の旅費に関しては、自分たちなりにネットを使って色々調べた成果あって、レッスン料も一般より割安で抑えられたから良かった。コーディネーターの方にも言われたけど、レッスンを手配してもらうときには、自分の希望や方向性をちゃんと伝えることが大切だ、って。私も次はどの曲をやりたいかまでリクエストできるくらい、自分のフラメンコに磨きをかけてその日にそなえなくちゃ、ね（笑）。



◇S美さん&K子さんの旅データ◇

旅行日程：7泊9日  
 渡航費用：国際線（バルセロナ行き）18万+国内線（セビージャ行き）4万5000=23万円  
 レッスン費用：5日間で200ユーロ（約3万円）プラス通訳（1日のみ）30ユーロ（約4500円）  
 宿泊費用：セビージャにて2つ星ホテル（ツインルーム使用）5泊で約6万円（1人3万円）朝食付き（他2日は1泊ずつ別のホテルに宿泊）  
 手配先：「アンダルシアの風」  
 (<http://spain.fc2web.com/>)

という自覚を常に持つことが、プチ留学成功のカギとなるだろう。スペインでのレッスンだからこそ、味わえること。これは、ひとことで表すことはできないし、ヒトそれぞれだ。ここまで、個人レッスンのメリットを

いくつか挙げてきたものの、プチ留学希望者の中には、「それでも私は、あえてグルーブレッスンに入って、他のレッスン生とも交流したい」「スペイン人に囲まれて、スペインにいるという実感を味わいたい」というヒトもいると

思う。それもまた、現地だからこそ味わえることのひとつであり、本人のプライオリティーの問題である。時間、お金、そして少しの勇氣……。日本にいる間に用意しなくてはならないものは少なくないけれど、フラメン

コに打ち込むすべての人々に、スペイン行きのチャンスはあります。いつかはスペイン。いつかは現地でクルシージョ。その「いつか」は、もうすぐそこかも……。取材協力：OfcU (<http://www.ofc-es.com>)



✦ ファルーカスタッフが注目するヒト、モノ、アレコレ・・・

今回の  
旬

KOJUN NOTSU  
舞踊家『**笹津 弘順**』

「自在な肉体表現」に行き着いた舞台人



フラメンコは「生き方」だから、踊り手の人生そのものがフラメンコと融合している。けれど、笹津さんの踊りはちょっと違う。フラメンコと対峙しながら、フラメンコに人生を支配されることなく、自分の世界観を冷静に、じっくりと舞台の上に創りあげていく。そこには、フラメンコかコンテンポラリーか、といったジャンルの区分けは、もはや意味を成さないように思える。

笹津さんは1964年生まれ。27歳のとき「習い事がてら」軽い気持ちで始めたフラメンコだったが、その年の8月、師である碓山奈奈の館山公演を見て「これだ!」と勤めていた証券会社を辞め、踊りの世界に飛び込んでしまう。早大法学部を卒業後、英国系証券会社に就職。ロンドン勤務から東京支社に戻ったばかり。市場の違いもあり、バンカーとしての仕事にも誇りを持てず、イギリスの演劇学校のオーディションを受けたりしていた時だった。

94年、日本フラメンコ協会新人公演奨励賞を受賞。以降、碓山主催の全公演に参加。中でも、フラメンコ『忠臣蔵』での大石内蔵助役は有名だ。また、今年5月のオーチャードホール、マリア・パヘス公演には日本人ダンサーとして名を連ねていたのが記憶に新しい。

姿勢を矯正するために習い始めたバレエから、モダンやコンテンポラリーの世界も見えてきた。「フラメンコという激しい踊りを踊るのに、僕はそれまで自分の身体のことを全く知らなかった」。それを追求した結果、踊りのジャンルを問わない「自在な肉体表現」に行きついた。「普通の人とは、鏡の中の自分の姿にとらわれてしまっていて、外見を直すことしかできない。でも、自分の身体の内側から感じることができると、無駄な力が抜けて、あらゆる動きがとても滑らかになります」。

180センチの長身で稽古場に立つその姿は、優雅そのもの。ヨガやピラティスを通して自らが発見した気づきを、テクニカのレッスンで生徒に伝える。

学んできたことは数多いが、いわゆる「フラメンコ一筋」の人ではない。それは、この世界において不利にはならないのか？ 岡田昌己スペインを踊る「フリーダ・カーロ」公演でのトロツキー役、小松原庸子スペイン舞踊団「真夏の夜のフラメンコ」出演など、そうそうたるステージでの客演がその実力を物語っている。

「あなたの人生だから、好きなことをして生きなさい。嫌いなことをしていたら、いつか自分が追い詰められる」。27歳は、今振り返れば若かった! 笹津さんから読者へのメッセージ。(文中敬称略)



舞台出演情報

- 2007.1.9~1.11 国立劇場小劇場  
小松原庸子スペイン舞踊団新春公演
- 2007.2.1~2.2 草月ホール AMIフラメンコリサイタル
- 2007.3.30~3.31 東京芸術劇場 中ホール  
岡田昌己スペインを踊る

Estudio TÊTÊ — 笹津弘順フラメンコ教室 —

横浜市中区南仲通り3-26カーニョプレイスB1F  
TEL 045-212-9279  
<http://www.tete.vc/>

# フラメンコ 寄り道手帖 ⑤



## シェリーまめ知識

シェリー酒はフォーティファイドワインと言う種類で、醸造行程中にブランデー等アルコールを添加した酒精強化ワインです。フィム、マンサニーリヤ、アモンティリヤード、オロロンなど製造法・醸成法の違いでわけられ、辛口、甘口、種甘口などに大きく分類されます。

ペレスを中心に、その周辺で造られており、ソレラ・システムという方法で貯蔵熟成されています。これは樽に入った熟成ワインに新しいワインを順次ブレンドしていくという方法で、簡単にいうとなぎ屋さんのタレの原理（古いものに新しいものを足す）です。この方法により安定したシェリー酒が供給できるのです。



# ベネンシア

シェリー酒というのは、ふっと香りが鼻に抜ける瞬間に葡萄を強く感じる。ワインよりもそれを強く感じることもある。食前酒として捉えられることが多いが、味と香りの多彩さでテーブルの主役になり得る酒である。

中目黒の「ベネンシア」は食事と共に、その豊富なバリエーションを楽しむ事ができる。「ベネンシア」とは、シェリーを試飲するとき、樽の中のフロール（酵母菌）をこわさないよう汲み出す細長いひしゃくのこと。ベネンシアを高くかかげて細いシェリーグラスに注ぐ様子は職人技である。

ベネンシアドルのファヒン（胴帯）を巻いて写真を撮らせていただいたのは大森さん。ついこの間、シェリー酒の生産地へレスにボデガ巡りの旅に出かけたという。地元では「フイン」とよばれる辛口のタイプが多く飲まれ、また自分で「フイン」や「ペドロヒメネス（甘口）」をブレンドして飲んでいる。なんていう姿も見かけたそう。

セビージャでビエナラを見て「気に入りました」とのこと。「大森さんも踊ってみたい」との問いかけに店長の内藤さんも「そうだよ、楽しいよ」と賛同。

そして内藤さんが聞かせてくださったレスに居た頃の話は本当に面白い。

「レスの地元のおやじさん」達の仲間に入りたくて、毎日飲みに出かけた話。おやじさん達のブレリアで、バルマにのせられて踊ると、日本人なので何をやってもわつと盛り上がった話。すっかり気に入られ、「おやじさん」の家に招待されて食べたアマ・デ・カサの（奥さんが作ってくれた）料理がおいしくて「やっぱりこれが一番」と思った話。「チャチャ」と名乗るセビジャーナスの上手い美女が意外にもフランス人だった話。

セビジャーナスは大好き、ブレリアは難しいね、とおっしゃる。しかし幸せなブレリアの話も多かった。

「おやじのバルマが波みたいだね。そのリズムの山の上をポン、ポン、ポンってのっかって行くような、跳んでるような感じなんだよね。踊らされてる、って感じだよ。あれは『幸せだなあ』って思いましたよ。呑んで、食べて、踊って。店長の姿が見えるようである。

人生が短いのか長いかわからない。しかし楽しい時間は長くあるべきである。お酒も、食事も、踊りも、楽しい時間を過ごすためのキッカケなんだなあ。そんなことを思いながらシェリーのグラスを傾けたのであります。

## DATA

### ベネンシア

〒153-0051  
東京都目黒区上目黒2-15-6  
小林ビル1階  
Tel&Fax 03-3760-7310  
●営業時間  
6:30p.m.~1:30a.m.  
●休業日  
日曜・祝日



生ハム 1600円



魚介類のパエジャ  
2人前よりで1人前 1500円



コシード  
少し少なめで800円  
普通 1200円



前菜の盛り合わせ 1200円より



チーズの盛り合わせ 1300円



店長の内藤武城さん

# LA BUENA PELICULA



## IL CICLONE

### 踊れトスカーナ!

人生の行方なんて決まっていると思っても、いざ嵐がやってきたら、運ばれるままに身を任せるしかない

—レオナルド・ピエラッチョーニ

「踊れトスカーナ!」の原題「IL CICLONE」は、熱帯低気圧(サイクロン)の意味。この話の主人公レヴァンテ(レオナルド・ピエラッチョーニ/主演、監督、脚本)は、イタリア男にしては、いたって真面目な会計士。不真面目なクライアントに、セクハラされたり、友人のエロ話を聞かされたりして苦笑いする毎日。

この平凡な男が道に迷って農場にやってきたフラメンコ座のカテリーナ(ロレーナ・フォルテザ)に一目惚れしてしまう。彼の風変わりな家族や街の人たちを巻き込んで、フラメンコ・サイクロンが田舎町に吹き荒れる。公開当時イタリアで興行成績を塗り替えた大ヒットラブ・コメディ。

イタリア人の開けっぴろげなお色気トークやドタバタも底抜けに明るく、登場人物も秀逸で、兄と同様にダンサーにアタックするレズビアン(妹、同じタイトルの絵を何作も描いている弟、もと革命闘志だった陽気な父親、狩猟好きな恋敵など愛すべきキャラクターが揃っている。

そして、なんと言ってもカテリーナを始めとしたダンサー達の美しさと素直に踊りを楽しみ、楽しんでもらおうという姿が魅力的。農場で踊りまくるダンサー達の黒いパンツスーツやシンプルな白いミニドレスは、完璧な肉体有ってこそとはいへ参考にした大人のダンス・ファッション。

ワイン片手にトスカーナの美しい風景やのんびりとした生活感を味わうのにピッタリな一作。

監督:レオナルド・ピエラッチョーニ  
製作:ヴィットリオ・チェッキ・ゴーリ  
リタ・チェッキ・ゴーリ  
脚本:レオナルド・ピエラッチョーニ  
ジョヴァンニ・ヴェロネージ  
撮影:ロベルト・フォルツァ  
音楽:クラウドディオ・グイデッティ  
出演:レオナルド・ピエラッチョーニ  
ロレーナ・フォルテザ  
1996年/イタリア/95分/カラー/

ナストリ・ダルジェント賞(イタリア1997年)  
最優秀男優賞、脚本賞



発売元:  
ヴェナピスタ ジャパン  
<http://www.movies.co.jp/>  
価格: ¥1,500 (税込)

誰にも聞けない

素朴な疑問?

for Beginners

Q

先輩が発表会で踊ったアレグリアス。華やかなバタ・デ・コーラの衣装を、見事な足さばきで着こなしていました。  
バタ・デ・コーラって衣装の名前? 踊れる曲は決まっているの?

Thema

## バタ・デ・コーラ

bata de cola



バタはガウン、コーラは尾羽、または衣服の長いすそをいいます。バタ・デ・コーラといったら、あのすその長い、フリルの華やかなフラメンコ衣装の代表格!

バタ・デ・コーラは主にアレグリアスやシギリージャといった曲で好んで着用されます。あの、孔雀のように華やかで重い尻尾を、自分の身体の一部のように優雅に舞いこなすにはそれ相応の技量が必要。誰でも着こなせるものではないようです。「フラメンコを習って大体5年以上の人がチャレンジしてみよう、という感じではないかしら」というのは、フラメンコ衣装を専門に作り続けて20年以上というナジャハウスの立川広子さん。昔は生地が綿だったこともあり、重さが10キログラムあったとか。今では、様々な素材があることから2~5キロ位でできるそうです。「踊りやすいからといって、あまり軽くてもダメ。ある程度見た目と、ハリのある重さが必要なの。やはりバタ・デ・コーラは、見る側から『はあー』ってため息が出るような華やかな方が、舞台には映えるのよ」。

あれだけの布を使って作る衣装。オートクチュールで20~30万円というもうなすけますね?!しかし、それって花嫁衣装のお値段なのでは?「最近ではウェディング・ドレスとして仕立てて、後で舞台衣装として使う、という方の注文も増えています」と立川さん。

衣装はあくまで本番用なので、舞台上で踊ることが決まったら「練習用」のバタ・デ・コーラもセットで注文を。こちらは最低限の重さとハリを持たせ5万2500円から。衣装も、練習用のバタにフリルを足すなど工夫することで、価格の面でも柔軟に対応できるとか。

バイレ歴5年以上のあなた、次なる目標は「バタ・デ・コーラで粋に舞う!」。

# Feel<sup>3</sup> × Body<sup>II</sup> = FLAMENCO!

guitar: Antonio Gámez  
 cante: David Lagos Aguilar de Jeréz  
 drum: 堀越 彰

構成・演出 / AMI (鎌田厚子)  
 照明 / (株) エクサート松崎  
 音響 / (株) フリーウェイ  
 舞台監督 / 金田幸久

baile:  
 AMI (鎌田厚子)  
 小暮基子  
 伊藤志保  
 中村里美  
 佐藤千香子  
 田中玲子  
 陳 燁  
 篁津弘順

'07. 2/1 (木)・2 (金) 開場 18:30  
 開演 19:15  
 AMI フラメンコリサイタル  
 草月ホール

東京メトロ半蔵門線・銀座線  
 都営地下鉄大江戸線  
 青山一丁目駅A4番出口より徒歩5分

[全席指定] S席 ¥8,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,500

感じて、コンパスと身体さえあれば、  
 なんでもフラメンコ!  
 どうやってもフラメンコ!

今回の舞台は、新しい味付けのフラメンコです。約15年前、セビリアでチャノ・ドミンゲス (フラメンコジャズピアニスト) のコンサートを聴いたときに、フラメンコという柱がしっかりしていたら、フラメンコの枠を超えての音やリズムと遊んでも、どうやってもフラメンコになるんだ!と、驚きと共に心から感激しました。15年の時を経て、ようやく自分のフラメンコに納得できてきたので、私のイメージで、新しく、また古典も含めて楽しいフラメンコ作品集をご披露いたします。見てくださる方には、受け入れるままに楽しんでいただき、そしてフラメンコを感じていただければ最高です! “Feel<sup>3</sup>×Body=Flamenco” が弾き合うこの舞台をどうぞお楽しみ下さい。



バイレ・AMI (鎌田厚子)  
 1984年より岡田昌己師事。  
 1988年の渡西以来、ビエナル・デ・アルテ・フラメンコ、セビリア世界万博やフェスティバル、ウエルバのコンクール決勝進出などを経て、1995年、スペインで最も権威と歴史のあるコルドバのフラメンココンクールにて、外国人初のプレミオナショナルを受賞。15年間のセビリアでのフラメンコ留学を終えて2004年3月より東京・東高円寺にスタジオを設立。

チケットお申し込み・お問い合わせ / CAMISA [(株)セルバ内] 03-3383-0246

## エミリーちゃんの ウノ・ド・ストリス

めざすはこの表現力  
 いせ! スパインクルーシヨ!

なまけなみけん  
 キリッとしたまゆ  
 憂いのまっけ  
 情熱の伝わり  
 遠くまで届く!!

感情表現の練習~!!

いNo!  
 わからな...  
 まてあか

いSi!  
 わかた!  
 ニカカ  
 た!

今日の練習は...  
 すごい!

スライム人にとって日本人のことがあって何を考えてるかわからない...  
 つま...  
 ホー...  
 フェイス...  
 ニ?...  
 “わあ?”  
 トクが?...  
 “いっ!”  
 “アキコ!”  
 “アキコ!”

なぜかゴロゴロに...



# 第26回 岡田昌己スペインを踊る “スペインのアンソロジー”

ANTOLOGIA  
MASAMY OKADA PRESENTA CONCIERTO FLAMENCO Vol.26  
ESPAÑOLA

第26回  
岡田昌己  
スペインを踊る

2007.3/30  
6:30pm開場 7:00pm開演  
31  
5:30pm開場 6:00pm開演

東京芸術劇場 (中ホール)  
※京楽口より徒歩5分

A席 10,000円 B席 8,000円 C席 6,000円

主催: エストゥディオ・マドリッド  
後援: スペイン大使館、文化庁、日本スペイン協会、日本フラメンコ協会  
チケット予約: (株) インターミュージック 〒100-0001 東京都千代田区千代田 TEL.03-6475-6870  
チケット代: 0370-04-9999  
東京芸術劇場チケットサービス TEL.03-688-1707

## ANTOLOGIA ESPAÑOLA への期待

今回は、特定の筋立ては設けずにスペイン舞踊のさまざまな面を自ら楽しみ、皆にも楽しんで貰おうという企画である。

曲目は、本来スペイン南部アンダルシアの特産物であるフラメンコに限定されず、東北部アラゴン地方・ナバーラ地方の名物ホタや、クラシック畑の大家アルベニスの不朽の名曲も登場する。岡田昌己が“スペイン舞踊の完全な表現者”である事実はずとに知られていたことだが、改めてスペイン舞踊の多彩な楽しみを満喫できるとは嬉しい。フラメンコの靈感と共に、その陰にふだん隠されがちな古典舞踊、地方舞踊の美しく粋なたたずまいを、併せて目のあたりにできるのだから。(公演チラシ推薦文より抜粋)

音楽評論家・日本フラメンコ協会会長 濱田滋郎

### ♪ 公演情報

2007年3月30日(金)  
19:00開演

2007年3月31日(土)  
18:00開演

※各公演とも開場は開演の30分前

東京芸術劇場中ホール

A席 10,000円

B席 8,000円

C席 6,000円



カルロス・カルボネル  
＜バイレ＞



フラン・ヴィルチェス  
＜バイレ＞



ダビ・ラゴス  
＜カンテ＞



アルフレッド・ラゴス  
＜ギター＞

## ANTOLOGIA ESPAÑOLA に寄せて

～岡田昌己さんに聞く～

——来春も期待のリサイタルが3月30、31日に東京芸術劇場で行われますね。

「タイトル『スペインを踊る』にもありますように、第1部では、フラメンコだけではなく、スペインの古典舞踊や地方舞踊を主体にお見せします。第2部では、フランコ独裁政権の下で抑圧された社会を生きた人々の想いをテーマに、フラメンコの曲目で構成します。今年、没後70年を迎えたフェデリコ・ガルシア・ロルカも激しい弾圧を受けた一人。名作『ドニャ・ロシータ』のイメージを私なりに膨らませた場面も盛り込んでいます」

——今公演では4人のスペイン人アーティストが来日しますね。

「前回の公演で日本デビューを果たし、大好評を得た期待の若手舞踊手カルロス・カルボネルと、マノレーテ舞踊団のソリスト、22歳のフラン・ヴィルチェス。ギターには、イスラエル・ガルバンの舞踊団にて長年伴奏を務め、セビージャで引手あまたのアルフレッド・ラゴス。カンテには、日本でもよく知られたダビ・ラゴスを迎えます」

——舞踊家として45年。節目の舞台になりますか？

「今回はスペイン舞踊の集大成として、スペインの芸術・音楽の奥深さを堪能して頂ければ、と思っています。また、AMIさんや奥濱春彦さん、麓津弘順さんなど日本のフラメンコ界を最前線で支える舞踊手や、高橋紀博さんをはじめ一流ミュージシャンの協力を得て、素晴らしい舞台になるとと思っています」

### チケット取扱

株式会社インターミュージック・トーキョウ  
TEL03-3475-6870

チケットぴあ TEL0570-02-9999

①お買い求め頂きましたチケットのキャンセル・変更はできません  
②都合によりプログラムの内容に変更がある場合がございます

### お問い合わせ

岡田昌己スペイン舞踊研究所  
http://www.estudio-madrid.com  
info@estudio-madrid.com



今号の  
お題

# 先生にリクエストしたいこと

## 1位

### 『レッスンにモノ申す』



- 「普段のクラスでも、もっとテクニカに力を入れてほしい。歌フりは確かに楽しい。でも、いつも自分の中でカタチにならないまま、次の曲に行くということの繰り返し。テクニカクラスを受ける余裕がない生徒の立場も分かって下さい」(by エムエムさん)
- 「私は先生に憧れて、今の教室を選びました。でも実際に先生から直接指導を受けられるのは1か月に1回程度・短時間のみ。上級クラスになれば、毎回指導が受けられるのかもしれないけど、それまで待てない! (代教の先生、ゴメンナサイ)」(by パベさん)
- 「歌と振りが合っていないのに、そのままスルーしていた先生。最初は何もわからなかったで、そんなもんかと思ってしまう私でした。いくら初級クラスとはいえ、そういうところを気にしたいというのとは? と、今になって思います」(by ほにさん)
- 「今年に入り、教室を変えた私。5年も習っているながら、姿勢も手や足の使い方も、何も基本的なことができていないことに改めて気付かされているこのごろ…基本をなおざりにしたレッスンは、あとでツケが回ってきます」(by きんしろさん)

## 2位

### 『発表会にモノ申す』



- 「高いデス…特に発表会の衣装。揃いだからってオーダーじゃなくていいじゃないですか! 他の教室では、レンタルを奨励してくれる先生もいるって聞いているし…儲け主義が見え隠れ?」(by 松さん)
- 「発表会前の先生、コワイ/熱心な指導は感謝しますが、もっとライブ感覚を楽しみたい…私たちより先生の方が緊張しているのが伝わってきて、なんだかとてもプレッシャー」(by Yさん)
- 「発表会の参加を強制しないでほしい。あくまで自由参加と謳いつつ、参加しないヒトはヤル気がない、みたいな態度が不満です。ヤル気がなくて不参加なのではないのですから…」(by レモンさん)

次回は

### 『先生に言われた、印象的なヒトコト』

「ガガーン!」とショックで目の前が真っ暗になったキツ〜いヒトコトから、今思い出しても「ウフフ」な嬉しいヒトコトまで。教室やレッスンを通して、頂戴したありがた〜い(or ありがたくな〜い)コメントを教えてください。その悔しさ、喜びを皆で笑い、分かち合おう! ありませんか!

●回答はこちらまで  
<http://www.flamenco-farruca.jp/>

## 3位

### 『ご本人にモノ申す』



- 「ご自分の実力と比較しないでほしい…どうして、こんなこともできないの? という表情がツライ。上手くなりたけれど、プロは目指してませんから!」(by ゆずさん)
- 「もっと、発表する機会が欲しい。先生はただ趣味でやっていると思っているかもしれないけど、日々OLをやつつ、私たちはかなり真剣。いつか先生が舞踊団を立ち上げてくれて、その中で踊れる日を持ってます!」(by Framencomaniaさん)
- 「フラメンコを始めて2年くらいたったところ、短期留学に行くことを決意。すると「スペインに何しに行くの?」って…フラメンコに決まってるじゃないですか! レッスンどうのより、パーソナルティーが冷たい先生だった。もっと助言が欲しかったデス!」(by emimiさん)

総評



今回は、いつも増してさまざまな回答が寄せられ、無理矢理ランク付けした感アリのお題となりました。先生方にも読まれることを覚悟しつつ、勇気を持ってご回答いただき、涙・涙のファルル〜力編集部。先生にリクエストしたいことは色々あれど「今後も真摯な気持ちでフラメンコに打ち込みたい」という皆様の熱意はしっかり伝わってきました。先生方にも、そんな思いが伝わることを祈りつつ…今後ともご指導よろしく願いいたします!!

番外

### 『せま〜い!』

「いつも、もっと伸びやかに〜と声を掛けてくれる先生ですが…できません。あの人数で、あの教室の広さはキツイかと。先生は大好きだからこれからも続けたいけど、本当の意味で、ノビノビと手をひろげて踊りたい!」(by 我がママさん)

## スペインの味 超カンタンレシピ

# ガルバンソとチョリソーの煮込み



材料 4人分

ガルバンソ(乾燥豆)	150g
たまねぎ	1個
にんじん	2本
じゃがいも	2個
にんにく	ひとかけ
チョリソー	1本
鶏胸肉	1枚
塩・こしょう	適量

寒くなると暖かい鍋の中でぐつぐつ煮込んだお料理が食べたくになりますね! ガルバンソ(ひよこまめ)は、スペインのコシードとよばれる煮込み料理になくはならない豆。しかし本格的なコシードは材料の品数も多く、大量に出来上がってしまうので、もう少し簡単な煮込み料理を作ってみました。

作り方

1 一晩ガルバンソを水にひたしておく。

garbanzo



2 たまねぎはくしぎり、にんじんとじゃがいもは食べやすい大きさに、鶏胸肉はブツ切りに。シチューの具を想像しながら切ってください。



3 チョリソーも厚めに切ります。

chorizo

4 全ての材料を鍋に投入。あえて下ごしらえをするならば、鶏胸肉にお湯をかけ臭みをぬく、またはチョリソーの油が気になるわ! という方は別にゆでてから投入する、ということも有効です。

5 ひたひたの水を入れて、あとはただひたすら煮ます。表面のアクはとりのぞいて、豆がやわらかくなったら塩こしょうで味をととのえます。



したす 時間にかかせ…



出来たすぐでもおいしいですが、何度か煮返してとろとろになったものがまたおいしい! 材料の量などが多少変わっても豆さえあれば全体のコクを出してくれます。チョリソーが手に入らないときは、ソーセージを入れてパプリカを入れてみてはいかがでしょうか? なにしるチョリソーは腸詰めにパプリカを入れたものなのでから!



このページの商品はすべてパソコンから購入出来ます。



### オーダーファルダとピコシージョのセット

¥18,000(税込)  
色/黄色・オレンジ・赤・水色・黄緑・緑

商品番号 4C 01

どこかクラシカルな柄と、豊富なカラーバリエーションが魅力。スペイン・セビージャでのオリジナル生産のため、ご注文から納品まで2カ月弱かかります。その代わり、あなたのサイズにぴったり合った完全オーダーのファルダ。素材はポリエステル。おそろいのピコシージョ付き!

色・ウエストサイズ・ファルダ丈・ヒップサイズを明記してご注文を!



今年がんばった  
自分にプレゼント!



### イヤリングとペイネタのセット(A)

¥4,000(税込)

商品番号 4C 05

舞台にはやっぱり大ぶりのアクセサリで! ペイネタ16cm、イヤリング5.5cm。イヤリングはピアスと両用。(バラは非売品)



### イヤリングとペイネタのセット(B)

¥4,000(税込)

商品番号 4C 06

素材はプラスチック。見た目は豪華、でも軽い! ペイネタ20cm、イヤリング6.5cm。イヤリングはピアスと両用。(バラは非売品)



### カシュクール

¥7,900(税込)  
色/白(写真)・青・赤・黒  
サイズ/S・M・L・XL(表参照)

商品番号 4C 04

ウエストをひもで絞って着るカシュクール。ポリエステルニットなので動きやすさバツガン!

### 無地ファルダ

¥12,000(税込)  
色/ワイン(写真)・青・赤・黒  
サイズ/S・M・L・XL(表参照)

商品番号 4C 02

ファルダの素材はポリエステルニット。ウエストはゴム仕様。何枚あってもうれしい定番ファルダです。

ファルダ、レオタード サイズ表

サイズ	身長	体重
S	150~160cm	43~51kg
M	157~167cm	50~58kg
L	165~175cm	57~66kg
XL	170~180cm	65~74kg



### ダブルシージョ(紫)

¥17,000(税込)  
サイズ/135cm×30cm、フレコ19cm

商品番号 4C 03

水色地に紫の花模様が重なったダブルシージョ。黄色のバラが美しく映えます。他にはない個性で舞台に!(バラ、ファルダは非売品)

### ファルーカ オリジナル Tシャツ



¥3,000(税込)  
サイズ/男女兼用  
150cm・S・M

商品番号 FT 01



¥2,520(税込)  
サイズ/男女兼用  
150cm・S・M・L

商品番号 FT 02

お問い合わせ・ご注文 <http://www.flamenco-farruca.jp/shop/>

E-mail: [info@flamenco-farruca.jp](mailto:info@flamenco-farruca.jp)  
FAX: 03(5394)6930

#### Step1

#### ご注文

- WEBサイトから直接ご注文いただけます。
- Eメール、FAX でのご注文
- ①お名前、②住所、③電話番号、④FAX 番号、⑤Eメール アドレス、⑥商品名と商品番号(サイズ、色、ピアスカイ ヤリングかなどをご指定ください)、⑦個数を明記して、EメールかFAXでお送りください。(FAX 用申込み用紙は、WEB サイトからダウンロード できます)

#### Step2

#### 確認メール

- ご注文内容、金額 振込先をメール または FAX で、お送り致します。

#### Step3

#### お支払

- お支払いは、前払い制 となります。注文確認メールで合計金額をお知らせ いたしますので、指定銀行 口座にお振り込みください。(振込手数料はお客様 負担にてお願いいたします)

#### Step4

#### お届け

- お支払い完了後、14 日以内 に商品を発送いたします。(送料 はお客様負担とさせていただきます) レオタード、ファルダ、カシュクール については受注発注になりますので、お届けに2ヶ月弱 かかる場合がございます。

■アルハムブラ「年末フラメンコ」

日時：12月24日(日) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=北原志穂と仲間たち  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■「Domingo FLAMENCO Vol.53」

日時：12月24日(日) 第1部18:30 第2部20:00  
 会場：ノヴェンバー・イレブンス1111(東京/赤坂)  
 料金：ショーチャージ¥2,625(通しの場合は¥4,200)  
 出演：B=林順子、小池朱美、稲田進 G=片桐勝彦 C=瀧本正信 Vio=平松加奈、Flute=田中竜太 Per=すがえつり  
 問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■アマポーラ「フラメンコショー」

日時：12月25日(月) 第1部19:00 第2部19:45 第3部20:30  
 会場：アマポーラ 恵比寿店(東京/恵比寿)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：望月美奈子パッションフラメンカ  
 問合せ：03-3793-7721 アマポーラ恵比寿店

■アルハムブラ「年末フラメンコ」

日時：12月25日(月) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=村田麻里子 G=佐藤敏輝 C=清水玲子 B=千代森久枝、富安給美、関藤仁恵  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■カサデー・セビージャ「フラメンコ・ライブスペシャル」

日時：12月27日(水) 第1部19:00 第2部20:15  
 会場：カサデー・セビージャ(神奈川/青葉区)  
 料金：ショーチャージ¥5,000(1ドリンク、タバス付) 通しの場合は¥9,000  
 出演：B=影山奈緒子、河内さおり G=松村哲志 C=高橋綾  
 問合せ：045-981-1282 カサデー・セビージャ

■アルハムブラ「年末フラメンコ」

日時：12月28日(木) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：G=長谷川暖、尾藤大介 C=有田圭輔、阿部真、高橋愛夜 B=今枝友加、篠田三枝、松彩果、萩野リサ、屋良有子、吉田久美子  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

1月のショー・ライブ

■新春ライブ「Canela pura especial」

会場：カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)  
 料金：¥6,000(2ドリンク・1プレート付)  
 日時：1月5日(金) 第1部20:00 第2部21:15  
 出演：B=小島慶子、山室弘美、松丸百合、福山奈穂美 G=金田豊、小原正裕 C=川島桂子、石塚隆充 P:伊集院史朗  
 日時：1月6日(土) 第1部20:00 第2部21:15  
 出演：B=小島慶子、山室弘美、松丸百合、福山奈穂美 G=金田豊、小原正裕 C:川島桂子、石塚隆充 P:伊集院史朗  
 日時：1月7日(日) 第1部20:00 第2部21:15  
 出演：B=小島慶子、チャリット剣持、チャチャ手塚、大塚友美 G=金田豊、小原正裕 C=川島桂子、石塚隆充

塚隆充  
 日時：1月8日(月) 第1部20:00 第2部21:15  
 出演：B=小島慶子、えんどうえこ、細島三奈 蝦地陽子 G=金田豊、小原正裕 C=川島桂子、石塚隆充 Per=すがえつり  
 問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスぺランサ

■プレステージ「新春フラメンコライブ」

日時：1月6日(土) 第1部18:15 第2部19:45  
 会場：プレステージ(東京/後楽園)  
 料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)  
 出演：B=権弓美、藤井かおる、斉藤慶子、池上源太郎、中根信由 G=西井つよし、長谷川暖 C=有田圭輔、阿部真  
 問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：1月10日(水) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=宮野ひろみ 他 G=山岸史人 C=矢野佳子  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■エスぺランサ「フラメンコライブ」

日時：1月13日(土) 第1部20:00 第2部21:15  
 会場：カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)  
 料金：¥4,000(割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)  
 出演：B=堀江朋子、佐藤恵子、杉江美紀 G=尾藤大介 C=手塚環  
 問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスぺランサ

■プレステージ「リクエスト企画」

日時：1月13日(土) 第1部18:15 第2部19:45  
 会場：プレステージ(東京/後楽園)  
 料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)  
 出演：B=谷朝子、伊集院史朗 G=柴田亮太郎 C=石塚隆充、高岸弘樹 Per=今福健司  
 問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■「FLAMENCO Live」

日時：1月13日(土) 第1部19:30 第2部21:30  
 会場：ノヴェンバー・イレブンス1111(東京/赤坂)  
 料金：ショーチャージ¥2,800(通しの場合は¥3,800)  
 出演：B=ベネート・ガルシア、高村康子 G=「MESA REDONDA」鈴木淳弘、盛植俊介 Vio=三木重人 Bass=豊田弘一、Per=高村幹  
 問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■カサデー・セビージャ「フラメンコ・ライブ」

日時：1月14日(土) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：カサデー・セビージャ(神奈川/青葉区)  
 料金：ショーチャージ¥5,000(1ドリンク、タバス付) 通しの場合は¥9,000  
 出演：B=北原志穂 他 C=未定  
 問合せ：045-981-1282 カサデー・セビージャ

■エスぺランサ「フラメンコライブ」

日時：1月14日(日) 20:00開演  
 会場：カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)  
 料金：¥3,500(フリードリンク付)  
 出演：三澤勝弘フラメンコ教室、三澤敦子カント教室  
 問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスぺランサ

■アマポーラ「フラメンコショー」

日時：1月15日(月) 第1部19:00 第2部20:00 第3部21:00

会場：アマポーラ 新宿ルミネ店(東京/新宿)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：岡本倫子スペイン舞踊団  
 問合せ：03-3342-0522 アマポーラ新宿ルミネ店

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：1月18日(木) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=中田佳代子と仲間たち  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■プレステージ「フラメンコライブ」

日時：1月20日(土) 第1部18:15 第2部19:45  
 会場：プレステージ(東京/後楽園)  
 料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)  
 出演：B=鬼本由美、斉藤恵子、鈴木舞 G=金田豊、石井奏碧 C=川島桂子、阿部真 Per=すがえつり  
 問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■「SABADO FLAMENCO Vol.23」

日時：1月20日(土) 第1部19:30 第2部20:30  
 会場：ノヴェンバー・イレブンス1111(東京/赤坂)  
 料金：ショーチャージ¥3,150  
 出演：B=乾真由、大和田いずみ、財部奈保子 G=稲津清一 C=鞆掛和子  
 問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「Domingo FLAMENCO Vol.54」

日時：1月21日(日) 第1部18:30 第2部20:00  
 会場：ノヴェンバー・イレブンス1111(東京/赤坂)  
 料金：ショーチャージ¥2,625(通しの場合は¥4,200)  
 出演：B=篠田三枝、久保美也子、小山愛 G=栗原武啓 C=茂木成美  
 問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■アマポーラ「フラメンコショー」

日時：1月22日(月) 第1部19:00 第2部20:00 第3部21:00  
 会場：アマポーラ 池袋店(東京/池袋)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：岡本倫子スペイン舞踊団  
 問合せ：03-5951-6531 アマポーラ池袋店

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：1月24日(水) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：C=エンリケ坂井 G=恩田昌則 B=本多二葉、佐藤聖子、山谷裕子、小久保純子  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■エスぺランサ「フラメンコライブ」

日時：1月26日(金) 第1部20:00 第2部21:15  
 会場：カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)  
 料金：¥4,000(割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)  
 出演：B=割鞘憂羅、川崎さとみ、高関テラ G=三澤勝弘、逸見豪 C=三澤敦子  
 問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスぺランサ

■「La Noche de Flamenco 4」

日時：1月26日(金) 第1部19:30 第2部20:30  
 会場：ペルー料理 las totoritas(東京/八王子)  
 料金：ショーチャージ¥1,000

ALHAMBRA  
 SPANISH RESTAURANT & FLAMENCO  
 フラメンコ・ステージ  
 毎週 水・木・金・土  
 19:00 & 21:00  
 12/6 カンテ：石塚隆充さん  
 西日暮里駅0分  
 ●ご予約 03-3806-5017(店)  
 ●募集係 090-7832-5404(永山)  
 HP <http://www.alhambra-spanish.com/>  
 E-mail [yoyaku@alhambra-spanish.com](mailto:yoyaku@alhambra-spanish.com)  
 アルハムブラの  
 フラメンコとお食事を  
 お楽しみください!!

山下怜子フラメンコ教室  
 入会・見学随時受付  
 お気軽にお問合せください  
 入門 12:30~ ※4月新設  
 初級 11:00~  
 中級 11:30~  
 (水)・(木)夜のクラスについてはお問合せ下さい  
 スタジオ「スペース・アルファ」  
 京王井の頭線 西永福 徒歩3分  
 ¥12,000/月4回(入金なし)  
 TEL&FAX 0422-71-8334  
 E-mail [reiko\\_321@hotmail.com](mailto:reiko_321@hotmail.com)

### 教室発表会/リサイタル

#### ■マジョール男組「無謀年会2006」

日時：12月30日(土) 14:00開場 15:00開演  
会場：カサ・デ・エスベランサ(東京/高円寺)  
料金：¥4,000(フリードリンク、各種パス付)  
出演：B=マジョール男組 C=大淵博光、G=トシ池川 P=鈴木真澄  
問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493  
カサ・デ・エスベランサ

#### ■チャチャ手塚「バースディ・ライブ」

日時：1月21日(日) 18:00開場 19:30開演  
会場：STB139 スイートベジジ(東京/六本木)  
料金：全席自由¥6,000  
出演：B=チャチャ手塚(ルンペーラ)、ジャマキート G=山崎まさし、今田央 C=川島桂子 Bass=五十川博史 Per=海沼正利  
問合せ：03-3760-6115 スタジオ・セビージャ

#### ■Estudio TÉ TÉ 発表会

日時：1月21日(日) 16:30開場 17:00開演  
会場：横浜市教育文化センター・2Fホール(神奈川/横浜市)  
料金：¥5,000  
出演：B=Estudio TÉ TÉ G=矢木一好、こうずけうじ C=瀧本正信、川島桂子  
問合せ：045-212-9279 Estudio TÉ TÉ

#### ■Sol y Sombra Vol.2〜光と影〜本田恵美フラメンコ教室発表会ライブ

日時：2月4日(日) 13:00開演  
会場：新宿エル・フラメンコ(東京/新宿)  
料金：¥4,000(前売¥3,500) 1ドリンク付  
出演：B=本田恵美フラメンコ教室生徒、本田恵美 G=ニーニョ・マヌエル、エル・ラルゴ C=ロロ・セラノ、フレリット・デ・マルベージャ  
問合せ：090-2286-1369 本田恵美フラメンコ教室

#### ■クラセ・デ・バイレ・フラメンコ発表会

日時：2月10日(土)・2月11日(日) 13:00開演  
会場：新宿エル・フラメンコ(東京/新宿)  
料金：¥2,500(1ドリンク付)  
出演：B=長谷川典子、クラセ・デ・バイレ・フラメンコ生徒一同 G=鈴木英夫、斉藤元紀 C=有田圭輔、茂木成美  
問合せ：045-802-2637 クラセ・デ・バイレ・フラメンコ

#### ■宮野ひろみ「フラメンコライブ」

日時：2月12日(月) 13:00開場 13:30開演  
会場：新宿エル・フラメンコ(東京/新宿)  
料金：¥5,500(前売¥4,000)  
出演：B=宮野ひろみ、奥演春彦、ESTUDIO LUCERO G=ニーニョ・マヌエル、山岸史人 C=ロロ・セラノ他  
問合せ：03-3736-6760 宮野ひろみフラメンコ教室

#### ■チャチャ手塚フラメンコ教室 スタジオ・セビージャ発表会Vol.13

日時：3月3日(土) 18:00開場 18:30開演  
会場：めぐろパーシモンホール(東京/目黒)  
料金：全席自由¥2,999  
出演：B=教室生徒、ジャマキート(ゲスト) G=山崎まさし、今田央 C=手塚環、永湯三喜生  
問合せ：03-3760-6115 スタジオ・セビージャ

#### ■ARTE Y SOLERA CONCIERTO Vol.13

日時：3月17日(土) 時間未定

会場：メルパルクホール(東京/芝公園)  
料金：¥4,000(前売¥3,000)  
出演：B=ARTE Y SOLERA生徒一同 G=未定 C=未定  
問合せ：03-5453-0016 ARTE Y SOLERA

#### ■森田志保フラメンコリサイタル「はな5」

日時：3月23日(金)・24日(土)・25日(日)  
会場：吉祥寺シアター(東京/吉祥寺)  
料金：未定  
出演：B=森田志保 G=柴田亮太郎 他 C=エンリケ・エルエストレメーニョ 他  
問合せ：0422-20-5898 スタジオ トルニージョ

#### ■「Sentir Flamenco Tres Flores」

日時：4月1日(日) 13:00開演  
会場：新宿エル・フラメンコ(東京/新宿)  
料金：¥5,500(前売¥5,000) 1ドリンク付  
出演：B=大住珂瑠子、中野千恵子、中村と志恵、吉田光一(ゲスト) G=金田豊、松村哲志 C=アギラール・デ・ヘルス、クーロ・バルデペーニャス  
問合せ：044-933-5993 中村

### 関西エリア

#### ■フラメンコギターライブ「銘器展II」

日時：1月24日(日) 14:30開演  
会場：クレオ大阪・中央音楽堂(大阪/天王寺区)  
料金：¥3,000(要予約)  
出演：B=諸岡誠仁、伊藤弘恵  
問合せ：090-8752-5596 カストロマリソ

#### ■「PASIÓN FRAMENCA Vol.2」

日時：1月7日(日) 16:00開場 16:30開演  
会場：フラメンコスタジオルイサ(大阪/福島区)  
料金：¥4,000(前売¥3,500) ドリンク付  
出演：B=山内恵子、ロサ吉川、植田あき、今富訓子 G=ハイメ吉川 C=岡本進 Per=朝本一也  
問合せ：06-6561-0916 フラメンコスタジオルイサ

#### ■ジョビジョバ「フラメンコライブ&ディナー」

日時：1月19日(金)・1月20日(土)・2月23日(金)・2月24日(土)・3月23日(金)・3月24日(土) 第1部 19:00 第2部 21:00  
会場：Djobi Djoba福島店(大阪/福島区)  
料金：A=ショーチャージ¥3,500(オードブル、1ドリンク付) B=ショーチャージ¥5,800(A+パエリア・肉料理、デザート)  
出演：B=奏晴美、岡餃子、井上光正 G=東勇人 C=志水誠、二宮光彦  
問合せ：06-6453-7030 Djobi Djoba福島店

日時：3月24日(土) 18:30開場 19:00開演  
会場：フラメンコスタジオルイサ(大阪/浪速区)  
料金：¥4,000(前売¥3,500)  
出演：B=山内恵子 他 G=ハイメ吉川 C=岡本進 Per=朝本一也  
問合せ：06-6561-0916 フラメンコスタジオルイサ

#### ■「Framenco Negros」

日時：3月24日(土) 18:30開場 19:00開演  
会場：フラメンコスタジオルイサ(大阪/浪速区)  
料金：¥4,000(前売¥3,500)  
出演：B=山内恵子 他 G=ハイメ吉川 C=岡本進 Per=朝本一也  
問合せ：06-6561-0916 フラメンコスタジオルイサ

#### ■タブラオミ・ヴィダ「フラメンコ・ショー」

日時：毎週金・土・日曜(金・土曜 第1部19:00 第2部 21:00、日曜 第1部18:30 第2部20:30)  
会場：タブラオミ・ヴィダ(大阪/中央区)  
料金：ショーチャージ¥3,500(1ドリンク、オードブル付)  
出演：B=帝塚山スタジオ舞踊団 G=土橋幸雄、伊達ちづ子 他 C=奥林秀晃 他

問合せ：06-6211-0070 タブラオミ・ヴィダ

### クルシージョ その他

#### ■「石井智子に学ぶエレガンシア1日体験クルシージョ in 東京」

日時：2007年2月18日(日)、3月4日(日) ※時間はクラスによる  
会場：石井智子フラメンコスタジオ銀座校(東京/銀座)  
料金：¥4,000~¥6,000  
内容：初心者から上級者まで対応した4クラス。パター・デ・コーラ基礎クラスも有。ギター伴奏の有無はクラスによる。 ※詳細はHP (<http://tomokoishii.com>) または事務局まで。  
問合せ：03-3889-7211 石井智子フラメンコスタジオ事務局

#### ■「石井智子に学ぶエレガンシア1日体験クルシージョ in 大阪」

日時：2007年3月18日(日) ※時間はクラスによる  
会場：ホールジュン(大阪/福島区)  
料金：¥5,500~¥6,000  
内容：初級者から上級者まで対応した4クラス。全クラス多彩なエクササイズ・曲の振付を含む内容で、ギター伴奏有。 ※詳細はHP (<http://tomokoishii.com>) または事務局まで。  
問合せ：03-3889-7211 石井智子フラメンコスタジオ事務局

#### ■スタジオ・サラ「日曜・祝日割引キャンペーン」

期間：毎月2回・~6月末迄(詳しい設定日はHPにて <http://www.sara-flamenco.jp>)  
場所：スタジオ&カフェ サラ(東京/四谷)  
料金：スタジオレンタル 小スタジオ(4畳)¥1,500(2名/2時間まで) 大スタジオ(9畳)¥2,500(3名/2時間まで) ※不定期で15分¥500のリフレクソロジーも開催中  
問合せ：03-3341-7203 スタジオ&カフェ サラ

### 12月のショー・ライブ

#### ■アルムブラ「年末フラメンコ」

日時：12月20日(水) 第1部19:00 第2部21:00  
会場：アルムブラ(東京/西日暮里)  
料金：ショーチャージ¥500  
出演：C=今枝友加 G=こうずけうじ B=井上泉、島崎りの、吉田久美子  
問合せ：03-3806-5017 アルムブラ

#### ■「SABADO FLAMENCO Vol.22」

日時：12月23日(土) 第1部19:30 第2部21:00  
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111(東京/赤坂)  
料金：ショーチャージ¥2,625(通しの場合は¥4,200)  
出演：B=鬼本由美、斎藤尚子、北原志穂 G=若根聡 C=川島桂子  
問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

#### ■カサード・セビージャ「フラメンコ・ライブ」

日時：12月23日(土) 第1部19:00 第2部21:00  
会場：カサード・セビージャ(神奈川/青葉区)  
料金：ショーチャージ¥4,000(1ドリンク、タパス付) 通しの場合は¥7,500  
出演：B=林由美子 他 G=浅野達 C=高塚ひろ子  
問合せ：045-981-1282 カサード・セビージャ

## 第4回 CAF フラメンコ・コンクール

Concurso de Arte Flamenco CAF

予選

2月12日(月・祝) 13:00~  
名古屋市民会館中ホール  
2月18日(日) 13:00~  
新宿文化センター大ホール

本選

2月25日(日) 15:00~  
新宿文化センター大ホール

入場料(全自由席)

予選2,000円/本選3,000円

※前売価格は200円引き

財団事務所 03-5328-1852

チケットぴあ 0570-02-9999

主催・問合せ 財団法人スペイン舞踊振興マルワ財団

<http://www.mwvf.or.jp/> info@mwvf.or.jp

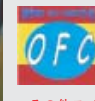
## フラメンコ商品輸入販売・旅行手配 OFC



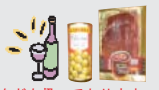
サバトス ¥9500~  
アバニコ ¥5000~  
コルドベス ¥4800~  
パリージョ ¥6500~ 他多数あり



個人・スタジオの方ご連絡下さい。  
カタログ(無料)お送りします。



TEL & FAX 03(3319) 7309  
E-MAIL: ofces@ofc-es.com  
<http://www.ofc-es.com>



\* その他スペインワイン / オリーブ / 生ハムオリーブオイルなども扱っております。

■プレステージ「フラメンコライブ」

日時：2月17日(土) 第1部18:15 第2部19:45  
 会場：プレステージ(東京/後楽園)  
 料金：ショーチャージ¥4,500(フリードリンク付)  
 出演：B=小島慶子、福山奈穂美、池上源太郎 G=金田豊、片桐勝彦 C=川島桂子、今枝友加 Per=すがえつり  
 問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■「SABADO FLAMENCO Vol.26」

日時：2月17日(土) 第1部19:30 第2部21:00  
 会場：ノヴェンバー・イレブンス1111(東京/赤坂)  
 料金：ショーチャージ¥2,625(通しの場合は¥4,200)  
 出演：B=鴨下和美、川崎さとみ、武田泉 G=今田央 C=手塚環  
 問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：2月21日(水) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=小林弘子 G=小原寛 C=永瀧三貴生 F=佐々木法子 B=相田瑞穂、会沢希久枝、志知恵、関口久美子  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：2月22日(木) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=阿部碧里 G=盛植俊介 C=大橋範子 B=峰須夕子、西川千鶴、石川智恵子、田村みゆき、中山圭子、嘉門絵美  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■「フラメンコ・ギターとカンテの夕べ」

日時：2月24日(土) 第1部19:30 第2部21:00  
 会場：スペイン・バルO1é(東京/高田馬場)  
 料金：ショーチャージ¥500(1部ごと)  
 出演：G=齊藤元紀 C=菊池留察、国本則子  
 問合せ：03-3364-3466 スペイン・バルO1é

■エスぺランサ「フラメンコライブ」

日時：2月24日(土) 第1部20:00 第2部21:15  
 会場：カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)  
 料金：¥4,000(割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)  
 出演：B=増井みどり、辰井浩美、石原礼子 G=増井建一 C=森薫里  
 問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスぺランサ

■「SABADO FLAMENCO Vol.27」

日時：2月24日(土) 第1部19:30 第2部21:00  
 会場：ノヴェンバー・イレブンス1111(東京/赤坂)  
 料金：ショーチャージ¥2,625(通しの場合は¥4,200)  
 出演：B=関口京子、今井協子、影山奈緒子 G=小林亮 C=茂木成美  
 問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：2月28日(水) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ西日暮里(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=やのちえみと仲間たち  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

3月のショー・ライブ

■プレステージ「フラメンコライブ」

日時：3月4日(日) 第1部18:15 第2部19:45  
 会場：プレステージ(東京/後楽園)  
 料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)  
 出演：B=宮野ひろみ、滝津弘順、伊集院史朗 G=金田豊、久米道弘 C=川島桂子、那須慶一  
 問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：3月7日(水) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=沙羅一栄とアルテフラメンコの仲間達  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：3月8日(木) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=勝佐知子フラメンコ舞踊団  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■エスぺランサ「フラメンコライブ」

日時：3月10日(土) 第1部20:00 第2部21:15  
 会場：カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)  
 料金：¥4,000(割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)  
 出演：B=田中玲子、えんどうえこ、小池朱美 G=金田豊 C=石塚隆充  
 問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスぺランサ

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：3月10日(土) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：G=住田政男 C=小里彩 B=杉本明美、茂木直美、富樫亜美、松本三木子、山中純子、友野阿佑美、宮崎真由美  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■プレステージ「フラメンコライブ」

日時：3月16日(金) 第1部18:15 第2部20:45  
 会場：プレステージ(東京/後楽園)  
 料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)  
 出演：B=土井まさり、堀江朋子、井山直子、吉田光一 G=片桐勝彦、小林亮 C=有田圭輔、阿部真  
 問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■プレステージ「フラメンコライブ」

日時：3月17日(土) 第1部18:15 第2部19:45  
 会場：プレステージ(東京/後楽園)

料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)  
 出演：B=鬼本由美、松丸百合、吉田光一 G=片桐勝彦、柴田亮太郎 C=石塚隆充、森薫里  
 問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■エスぺランサ「特別企画」

日時：3月18日(日) 第1部20:00 第2部21:15  
 会場：カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)  
 料金：¥5,500(割引券利用¥500 OFF/フリードリンク・1プレート付)  
 出演：B=杉本明美、大原たか子、富樫亜美、友野亜由美 G=レオ・モリーナ C=森薫里 P=ホセ三浦  
 問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスぺランサ

■「La Noche de Flamenco 6」

日時：3月23日(金) 第1部19:30 第2部20:30  
 会場：ペルー料理 las totoritas(東京/八王子)  
 料金：ショーチャージ¥1,000  
 出演：B=las★rabbittas(ラス・ラビータス)  
 問合せ：03-3448-0449 ラス・トリータス

■アルハムブラ「フラメンコショー」

日時：3月21日(水) 第1部19:00 第2部21:00  
 会場：アルハムブラ(東京/西日暮里)  
 料金：ショーチャージ¥500  
 出演：B=ベニート・ガルシア 他[MESA REDONDA]  
 問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■「フラメンコ・ギターとカンテの夕べ」

日時：3月24日(土) 第1部19:30 第2部21:00  
 会場：スペイン・バルO1é(東京/高田馬場)  
 料金：ショーチャージ¥500(1部ごと)  
 出演：G=小倉誠司 C=佐々木紀子、深澤良子  
 問合せ：03-3364-3466 スペイン・バルO1é

■マミーニャ「フラメンコライブ」

日時：毎月1回(日時は不特定)  
 会場：Monkey-Pod(東京/中野)  
 料金：ショーチャージ¥1,000  
 出演：B=マミーニャ  
 問合せ：mamiboo@dream.com マミーニャ

ライブ情報募集!

アナタのお店、教室のライブ・イベント情報をFarrucaにて告知しませんか?  
 次号での有効(掲載)期間は4月~6月。メール(info@flamenco-farruca.jp)もしくは、編集部直通FAX(03-5394-6930)にて随時受付中。下記掲載項目をご記入の上(今号をご参照ください)、「ファルカ・ライブ・イベント情報係」宛にドシドシお送りください。なお、多数の場合は、先着順にて掲載させていただきます。(Plaza de Farruca内のライブ情報掲載は無料) ■掲載項目①ショータイトル(もしくは店名(教室名)+ライブ・発表会) ②日時③会場④料金⑤出演者⑥問い合わせ電話番号  
 ※Web上からの申込み、及びFAX申込書のダウンロードは、ファルカホームページで実施中

Farruca 読者レビュー

06年10月アントニオ・マルケス舞踊団公演

●「アントニオ・マルケス」の公演行ってきました。演目は大好きな曲ばかりで、音楽もすーっと体に入ってきました。アントニオ・マルケス、セクシーでした。脂肪がどこかについているのでしょうかねえ、鍛えられた肉体とフラメンコの激しさと物悲しさをつま先から手の指の先まで表現されていて、舞台上に釘付けでした。続カルメンやラ・ビダブレベの中にタンゴありアレグリアスありブレリアありで素人の私にも堪能できました。女性舞踊団はみんな若くて首が長くスレンダーなのため息がでした。衣装も良かったです。カルメン役の女性は少しイメージが違ったのが残念でした。(M.Yさん) ●体の使い方が綺麗なダンサーが多く、特に後半のポレロは歌、照明、ダンス全てよく、終わってしまうのがもったいないと感じた。(ガルシアさん) ●日頃のレッスンで「どうしたら美しくみえるか」などを考えるのですが少しでも参考にしようとして女性の動きには目が離せませんでした。(カフェモカさん) ●アントニオ・マルケス自身が最も楽しそうに、生き生きと踊っていたのが印象的でした。(オリビアさん) ●アントニオ・マルケスの力強く優雅な動きに見とれて夢のようでした。若く美しいダンサーたちの洗練された動きがとても滑らかで、氷の上を滑っているのではないかと感じる感覚に時々陥りました。最後は観客の多くがスタンディングで拍手が止まず、アンコールもたつと魅せてくれました。(A.Sさん)

**石井智子フラメンコスタジオ**  
 TOMOKO ISHII FLAMENCO ESTUDIO

基礎からゆっくりやさしく指導します

- 入会随時
- 見学・体験レッスン(詳細お問合せ下さい)

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-19-16 銀座昭和ビル B1 (最寄駅 銀座、有楽町、京橋、宝町他)

TEL&FAX. 03-3889-7211  
 E-mail. flamenco@mips.ne.jp  
 URL. http://tomokoishii.com

フラメンコ舞踊上達のための教則 DVD  
 エレガンシア  
 1日体験クルージュ  
 東京 2/18(日)、3/4(日)  
 大阪 3/18(日) 開催!  
 詳細はHP又はTELにて

石井智子に学ぶ エレガンシア  
 ¥6,825(税込)  
 DVD カラー/約90分  
 ご購入は石井智子フラメンコスタジオホームページ(http://tomokoishii.com)、  
 ハセオ通販(http://pishop.paseo-flamenco.com)、  
 又はハセオ・ショールーム、チャコット株式会社各店 他

出演：B=las★rabbits (ラス・ラビータス)  
問合：03-3448-0449 ラス・トリータス

■「フラメンコ・ギターとカンテの夕べ」

日時：1月27日(土) 第1部19:30 第2部21:00  
会場：スペイン・バルO16 (東京/高田馬場)  
料金：ショーチャージ¥500 (1部ごと)  
出演：G=中川浩之 C=那須慶一、近藤裕美子  
問合：03-3364-3466 スペイン・バルO16

■「エスぺランサ」【フラメンコライブ】

日時：1月27日(土) 第1部20:00 第2部21:15  
会場：カサ・デ・エスぺランサ (東京/高円寺)  
料金：¥4,000 (割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)  
出演：B=河内さおり、斎藤恵子、松田美木子 G=今田央 C=手塚環  
問合：03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493  
カサ・デ・エスぺランサ

■「SABADO FLAMENCO Vol.24」

日時：1月27日(土) 第1部19:30 第2部20:30  
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)  
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)  
出演：B=中尾真澄、宮田由起枝、成田重実 G=片桐勝彦 C=永瀧三貴生  
問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「プレステージ」【フラメンコライブ】

日時：1月28日(日) 第1部18:15 第2部19:45  
会場：プレステージ (東京/後楽園)  
料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)  
出演：B=小林弘子、後藤なほ子、大塚香代 G=片桐勝彦、小原寛 C=森薫里、永瀧三貴生  
問合：03-5684-0531 プレステージ

■「Domingo FLAMENCO Vol.55」

日時：1月28日(日) 第1部18:30 第2部20:00  
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)  
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)  
出演：B=島村香、近藤尚、守屋理沙 G=小林亮 C=那須慶一  
問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「アルハムブラ」【フラメンコショー】

日時：1月31日(水) 第1部19:00 第2部21:00  
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)  
料金：ショーチャージ¥500  
出演：B=折橋恵子 G=萩野慎也 C=藤田秋子 B=サリナ、井出百合子 他  
問合：03-3806-5017 アルハムブラ

■「アマポーラ」【フラメンコショー】

日時：1月31日(水) 第1部19:00 第2部19:45 第3部20:30

会場：アマポーラ 恵比寿店 (東京/恵比寿)  
料金：ショーチャージ¥500  
出演：望月美奈子パッションフラメンカ  
問合：03-3793-7721 アマポーラ恵比寿店

## 2月のショー・ライブ

■「アルハムブラ」【フラメンコショー】

日時：2月2日(金) 第1部19:00 第2部21:00  
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)  
料金：ショーチャージ¥500  
出演：G=住田政男 C=森薫里 P=吉野真未 B=クロー宮田、水南メイミ、中村静佳、藤岡里織、小川三奈、森春香、ルカ  
問合：03-3806-5017 アルハムブラ

■「SABADO FLAMENCO Vol.25」

日時：2月3日(土) 第1部19:30 第2部21:00  
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)  
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)  
出演：B=宮野ひろみ、堀江朋子、小池朱美 G=稲津清一、山岸史人 C=阿部真  
問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「エスぺランサ」【フラメンコライブ】

日時：2月3日(土) 第1部20:00 第2部21:15  
会場：カサ・デ・エスぺランサ (東京/高円寺)  
料金：¥4,000 (割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)  
出演：B=伊集院史朗、三枝麻衣、サリナ順 G=金田豊 C=手塚環  
問合：03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493  
カサ・デ・エスぺランサ

■「Domingo FLAMENCO Vol.56」

日時：2月4日(日) 第1部18:30 第2部20:00  
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)  
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)  
出演：B=望月美奈子、宮内さゆり、塩川朋子 G=山7まさし C=那須慶一  
問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「プレステージ」【フラメンコライブ】

日時：2月9日(金) 第1部18:15 第2部20:45  
会場：プレステージ (東京/後楽園)  
料金：ショーチャージ¥4,500(フリードリンク付)  
出演：B=大塚友美、吉田光一、稲田進 G=金田豊、鈴木尚 C=石塚隆充、大淵博光

問合：03-5684-0531 プレステージ

■「エスぺランサ」【特別企画】

日時：2月9日(金) 第1部20:00 第2部21:15  
会場：カサ・デ・エスぺランサ (東京/高円寺)  
料金：¥5,500 (割引券利用¥500 OFF/フリードリンク・1プレート付)  
出演：B=萩野リサ、土井まさり、吉田久美子 G=尾藤大介、長谷川暖 C=今枝友加  
問合：03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493  
カサ・デ・エスぺランサ

■「FLAMENCO Live」

日時：2月10日(土) 第1部19:30 第2部21:30  
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)  
料金：ショーチャージ¥2,800 (通しの場合は¥3,800)  
出演：B=ベニート・ガルシア、高村康子 G=「MESA REDONDA」鈴木淳弘、盛植俊介 Vio=三木重人 Bass=豊田弘一、Per=高村幹  
問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「エスぺランサ」【特別企画】

日時：2月11日(日) 16:00開演  
会場：カサ・デ・エスぺランサ (東京/高円寺)  
料金：¥5,500 (割引券利用¥500 OFF/フリードリンク・1プレート付)  
出演：B=岡野裕子、遠藤太麻子 G=金田豊、斎藤元紀 C=ロロ・セラノ P=今福健司  
問合：03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493  
カサ・デ・エスぺランサ

■「Domingo FLAMENCO Vol.57」

日時：2月11日(日) 第1部18:30 第2部20:00  
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)  
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)  
出演：B=草野櫻子、吉田紀子、星野愛加、重藤優子、土肥孝子 G=池川寿一 C=那須慶一  
問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「プレステージ」【フラメンコライブ】

日時：2月16日(金) 第1部18:15 第2部20:45  
会場：プレステージ (東京/後楽園)  
料金：ショーチャージ¥4,500(フリードリンク付)  
出演：B=大沼由紀、伊集院史朗 G=俵英三、松村哲司 C=有田圭輔、阿部真  
問合：03-5684-0531 プレステージ

■「La Noche de Flamenco 5」

日時：2月16日(金) 第1部19:30 第2部20:30  
会場：ペルー料理 las tótoritas (東京/八王子)  
料金：ショーチャージ¥1,000  
出演：B=las★rabbits (ラス・ラビータス)  
問合：03-3448-0449 ラス・トリータス

## Farruca Vol.5は 2007年3月20日(火)発行予定です

### Present .....

5組  
10名様

#### 第4回 CAF フラメンコ・コンクール

2007年2月25日(日) 15:00~  
東京・新宿文化センター 大ホール  
(財団法人スペイン舞踊振興マルワ財団)  
本選(ファイナル)招待券  
抽選で5組10名様に!  
締め切り：2007年1月31日(水) ※今号13ページ  
広告掲載中

1組  
2名様

#### 「A 4 Voces」ア・クアトロ・ボセス

2007年1月18日(木) 開演 19:00  
東京・新宿文化センター (カンパセーション)  
抽選で1組2名様に!  
締め切り：2007年1月5日(金) ※今号裏表紙  
広告掲載中

応募方法 ファルルーカホームページで受付中!

http://www.flamenco-farruca.jp/

発表 プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

## http://www.flamenco-farruca.jp

- WEB会員募集中! お申し込みはファルルーカのホームページから  
会員の方にFarrucaからのお知らせやプレゼント情報などをメールで配信します。
- Farruca無料配布します お申し込みはファルルーカのホームページから
- 広告に関するお問合せ/TEL.03-5394-6931 FAX.03-5394-6930  
(株)エムツーカンパニー ファルルーカ事務局
- みなさまからの情報、ご意見、ご感想をお寄せください。  
ファルルーカ事務局 Eメール/info@flamenco-farruca.jp

#### 編集後記

■ここ数年、海外旅行すらご無沙汰の私。ふとパスポートを見ると、顔が若い! まずは、更新からですね。・。(福) ■バタ・テ・コアラのシルエット、心惹かれるその理由は、確かにウエディング・ドレスと似ているから! 踊る花嫁衣装なんて、ステキ! (恒) ■クリスマスと言えば思い出すのが映画、カルロス・サウラの「フラメンコ」のクリスマス・ソング。輪になって歌うあの感じ! 私の中のクリスマスころをくすぐるんです。(ま) ■寒くなって来ましたね。スペイン・バルで煮込みとシェリー、いいですね!(え) ■忘年会で、プロの方に依頼してフラメンコライブを企画中。出席者約60人の内、90%は初めての生のフラメンコに出会うことになるのです。さて、どうなるか!?(mi)

フラメンコを楽しむ人のコミュニケーションペーパー

## Farruca ファルルーカ Vol.4

発行日：2006年12月20日  
発行：株式会社エムツーカンパニー  
〒114-0023 東京都北区滝野川5-5-5新英ビル3F  
TEL.03-5394-6931 FAX.03-5394-6930  
e-mail/info@flamenco-farruca.jp

#### STAFF

Publisher&Product Manager  
南千佳子  
Editorial Staff  
恒川彰子、福田ようこ、  
まつもとなおこ、加藤恵美子  
Design 荒井恵子、石井里佳  
Cover Illustration 小針聡  
Illustration hacy、荒井恵子



伝統と革新  
進化し続けるフラメンコそのもののような存在——。  
日本初演作での来日公演!!

# va

# Yerbabuena

エバ・ジェルバブエナ

再び。  
フラメンコの  
ミューズ、

2007

1月17日(水) 18:30開場 19:00開演

「Cal y Canto」カル・イ・カント (日本初演)

ア・カル・イ・カント=しっかりと、という意味のタイトル通り、伝統のフラメンコをきっちりと踊り、正統派フラメンコをみせてくれる。05年MAX賞受賞(最優秀舞蹈作品)。世界で名声を確立した傑作「エバ」をベースにより進化させた作品。

1月18日(木) 18:30開場 19:00開演

「A 4 Voces」ア・クアトロ・ボセス (日本初演)

04年セビージャのビエナル(世界最大のフラメンコ祭)で初演され、フラメンコのみにとどまらない広がり観客を驚嘆させた。4人のスペインの詩人たち(ガルシア・ロルカ、ミゲル・エルナンデス、ピセンテ・アレキサンドレ、プラス・デ・オテロ)をモチーフにその詩だけでなく人生にもヒントを得て創りあげた作品。エバが踊りあげる、渾身のシギリージャ、アレグリアスは必見。

## 新宿文化センター

チケット絶賛発売中!!

S席12,000円 A席10,000円 2日間セット券23,000円(全席指定・税込み)

\*未就学児のご入場はご遠慮下さい。\*セット券の取扱は、チケットぴあのみとなります。

取 扱	チケットぴあ	0570-02-9999 / 0570-02-9988 [Pコード:372-718]
	ローソンチケット	0570-000-407 / 0570-084-003 [Lコード:37133]
	e+ (イープラス)	http://eplus.jp (パソコン&携帯)
	新宿文化センター	03-3350-1141

■ お問い合わせ ■  
カンパセーション 03-5280-9996 [www.conversation.co.jp](http://www.conversation.co.jp)

後援:スペイン大使館/日本フラメンコ協会  
企画制作: conversation

\*やむを得ない事情により、演目が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

Photo by Jose Luis Alvarez

